

閱 覧 設 計 書

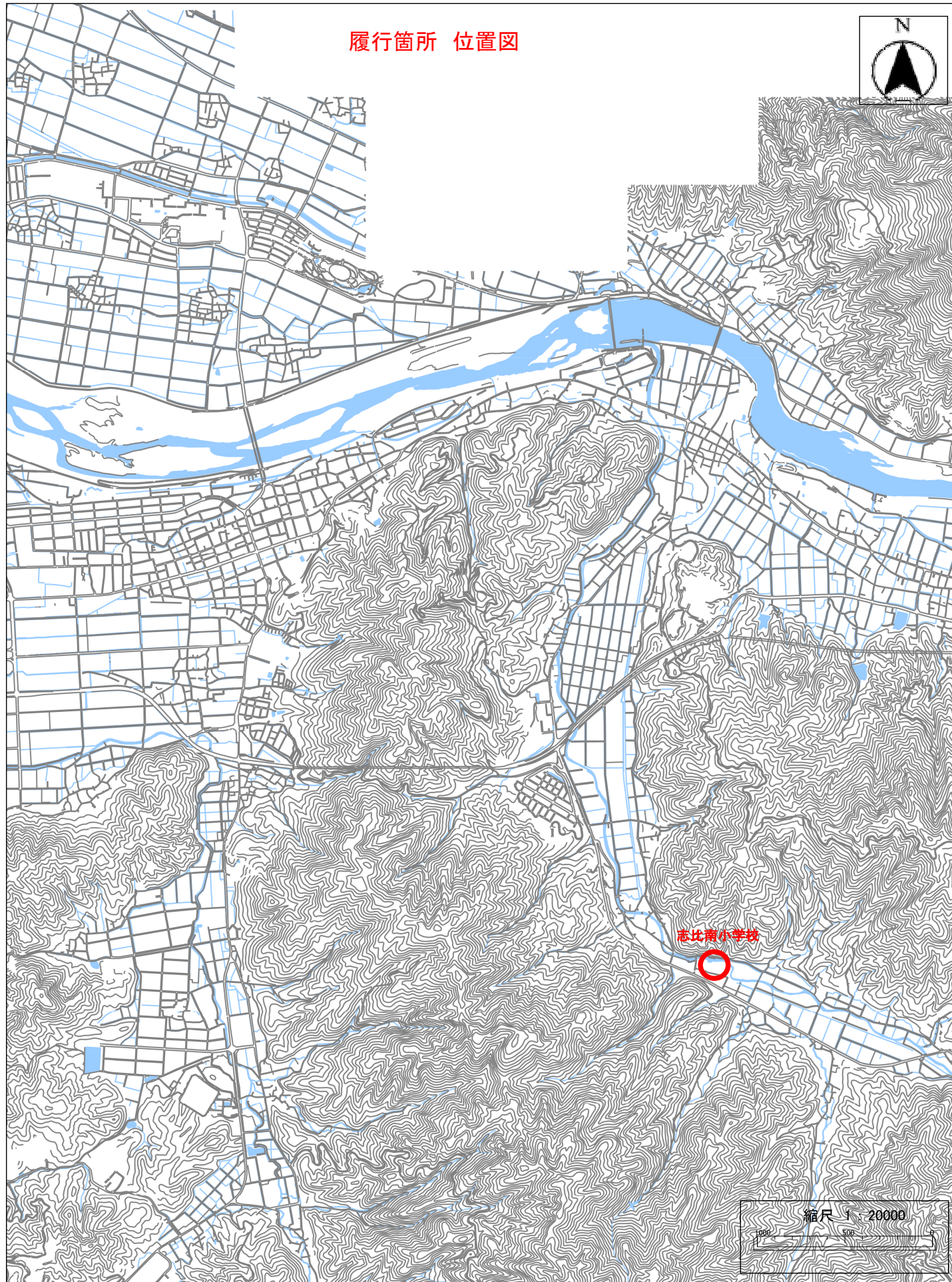
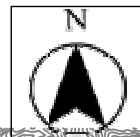
件 名 志比南小学校 校務用パソコンリース

履行箇所 志比南小学校

履行期限 令和7年8月31日

監督職員 学校教育課 課長補佐 水嶋 麻由美

履行箇所 位置図



縮尺 1:20000

1000 500

志比南小学校 校務用パソコンリースに係る仕様書

1. 件名

志比南小学校 校務用パソコンリース

2. 履行期間

令和7年9月1日 ～ 令和12年8月31日(60ヵ月)

3. 履行箇所

永平寺町志比南小学校

4. 物件の契約形式

1. 契約は60ヵ月の賃貸借契約とする。
2. 入札書の提出は納入業者が60ヵ月総額の賃貸料(税抜き)を記入すること。
3. 当契約は、賃貸業者が当システムを町に対して賃貸し、学校へのシステム構築・導入及び保守に関しては納入業者が責任を負うものとして、これら三者による賃貸借契約とする。よって、賃貸業者だけでなく、納入業者も永平寺町への業者登録がなされている必要があるので注意すること。
4. インターネットへの接続は、別途事業による永平寺町教育ネットワークを経由して接続されることとなるが、教育ネットワークの保守業者や学校教育課ともよく打ち合わせを行い、メールやWebフィルタリングなど、ルールどおりに設定すること。
5. 当事業導入の際に掛かる教育ネットワーク側の設定費、既存保守業者側の設定費等は全て当受注業者の負担とする。

5. 保守業務について

1. 保守契約は、システム全般を対象として納入業者と契約する。保守対象機器について「7.システム仕様」で記したように、サーバー、ネットワーク装置全般、職員用コンピュータ、多目的ノートパソコン、マルチメディア PC とする。保守対象品については、障害発生時にはできるだけ速やかエンジニアを派遣し、原因を特定し、必要な措置を行って障害から復旧させ、これらに掛かる全てを負担すること。また、必要に応じて代替品の貸し出しなどを実施すること。
2. 障害発生の際の迅速な対応を可能とする為、納入業者は保守部署を有し、嶺北内に保守拠点を有していることを条件とする。保守業務の再委託を禁止するので注意すること。
3. 窓口対応時間は、原則として平日午前8時30分から午後5時15分まで行うものとする。土曜日、日曜日、国民の祝祭日および8月15日、12月29日から翌1月4日までについては休日とする。
4. 保守対象品に障害が発生した場合は、早急に復旧を目指すこと。
5. メンテナンス要件が発生した場合にはレポートにて原因、対処方法等を報告すること。
6. サーバーOS セキュリティパッチの適用を年1回以上実施すること。なお緊急度が高いと判断される脆弱性対応はこの限りではなく随時、受注業者と教育委員会または学校担当者と相談のうえ、必要と判断する場合は速やかに実施すること。
7. 天災、地変、その他受注業者の責に帰すことのできない事由により生じた障害、職員の不適切な機器の使用、または取り扱いによる障害、職員が調達以外で新たに導入したハードウェアやソフトウェアが起因した障害、受注業者との協議を経ずに既存の設定から変更したことを起因とした障害、の保守は除外とする。

8. 無停電電源装置のバッテリーは消耗品扱いとし、部品代(バッテリー代)は保守の除外とする

6. 作業要件

1. 導入に伴い発生する既設撤去費、搬入費、工事費、セットアップ作業費の全てを含めること。
2. 仕様書の中で品名・規格・数量等を指定している物品については指示に従うこと。
3. システム内の器材や範囲を指定して保守対象とするので、教務や授業に差し障りが出ないように迅速な対応を行うこと。なお、保守対象器材や範囲は(7. システム仕様)内で指定している。
4. 既存サーバーを含めたネットワークリソース(ネットワークドライブ、ネットワークプリンタ、校内 LAN、インターネットなど)が、今までどおり継続利用できること。
5. ソフトウェア(オペレーティングシステム、アプリケーション・ソフトウェア、フォント)のライセンスは、使用台数＝ライセンス数とし、著作権法を遵守し知的所有権に充分留意して導入するものとする。
6. 導入するコンピュータは、最新のウイルスチェックソフトと最新のセキュリティパッチを適用し、常に自動更新できるシステムを構築して、納品すること。
7. 志比南小学校内のネットワークは「教職員用ネットワーク」「授業用ネットワーク」「永平寺町教育用ネットワーク」「行政用ネットワーク」の4グループに分割され、ルーティングスイッチにより各ネットワークグループ間の通信制御を行なわれているので、セットアップ作業の際は十分に注意して作業に当たること。
8. システム導入時には当初の予定より、多少器材の設置場所が変更になることも考えられる。その場合、新たに電源コンセントやネットワークケーブルを設置する費用などは、当受注業者の負担とする。
9. 基本的なネットワーク配線は完了しているが、不足している配線や利用に差し障りがあると判断される配線については、当受注業者の負担で配線すること。
10. コンピュータ、ディスプレイ及びプリンターはグリーン購入法適合品など、リサイクル可能品であること。またその他の納入物品であってもできる限り環境に配慮された商品を選択すること。
11. 入替対象の教職員用パソコンについては、ネットワークの設定、ドメインの設定、後述するソフトウェアのインストール、セキュリティ設定等を行い、すぐに使用できる状態にして引き渡すこと。ユーザデータについて新しいパソコンに移行を行うこと。
データについてはインターネットお気に入り設定、ドキュメント、デスクトップファイル、その他教育委員会が指定するデータとする。
12. 新規導入されるサーバーの資源(ネットワークドライブ・ネットワークプリンタ等)とネットワーク資源(校内 LAN・Internet 回線など)(以下、単に資源)の維持管理する管理担当教員の負担を軽減するため、学校側と協議の上、以下の条件を満たしたシステムを構築または納入すること。
 - ① WindowsServer 上にアクティブディレクトリを構築し、運用上適切な組織(OU)とグループ(教員・生徒・各校務分掌)を作成すること。
 - ② 組織(OU)単位で適切なセキュリティ設定を行うこと。
 - ③ グループ単位で、サーバー上に共有フォルダを作成すること。セキュリティ設定を行うこと。(各校務分掌グループ用共有フォルダは、サーバー上に作成すること)
 - ④ 全教員にユーザーIDを発行し、適切な組織(OU)・グループに所属させること。
 - ⑤ 組織(OU)に属するユーザーには、サーバー上に個人ホームフォルダを作成すること。
 - ⑥ 各校務分掌グループに属するユーザーには、同グループの共有フォルダを自動的にマウントさせる機能を持つこと。(個人ホームフォルダ・グループ共有フォルダは、ネットワーク上に表示させないこと)
 - ⑦ 教員グループのユーザーでログオンした時、生徒フォルダが管理できる仕組みを用意すること。
13. 新システムが、現在のネットワーク設定から大きな設定変更が発生する場合は、永平寺町学校教育課の担当者とはよく相談して適切な設定を行うよう注意すること。
14. 納入が完了した後は、機器類の設定状況や内容等を記した「完成図書」、利用方法や管理方法を

「運用方法のマニュアル」を作成し、学校と教育委員会へ提出すること。また、システムの設置完了後には職員等に対して、各システムについての説明会を行うこと。

7. システム仕様

7-1. サーバー及びネットワークシステム

1. サーバー及びネットワーク装置類は全て保守対象とする。
2. Windows Server 2025 と Windows 11 Pro を基本とした、サーバー・クライアント方式のネットワーク環境を構築すること。またライセンス数に注意すること。
3. サーバーはメーカーから専用機と位置づけられたモノで、高い信頼性と耐久性を有するモノであること。
4. ネットワークシステムは、校内サーバー、無停電電源装置、教職員用スイッチ、教室用スイッチ、校内 LAN 用スイッチなどから構成されており、システム機器および、障害原因の特定や障害切り分けまでを保守対象とする。
5. 「教職員用ネットワーク」「永平寺町行政ネットワーク」「授業用ネットワーク」が完全に区別し、しかもグループ間の通信制御が正しく実施されるよう、校内ネットワーク全体で最新の注意を払って工事や作業にあたること。
6. 無停電電源装置は制御ソフトウェアと一緒に装備し、スケジュールによる起動と終了を行うこと。
7. サーバーは毎日定時に外付けドライブに自動バックアップを実施すること。バックアップドライブを2基装備して、2世代バックアップを保持して最高で2ヶ月まで遡りリストア可能とし、障害発生時や様々なトラブルに迅速な復旧を可能とすること。
8. ルーティングスイッチは専用の無停電電源装置に接続されること。
9. 全学校の職員室内部は DHCP とし、ユーザーが勝手にネットワーク情報を変更できないように設定すること。
10. 教職員用グループについては、以下の通り不正パソコンの検疫とユーザー認証を実施し、不正パソコンや不正ユーザーが本校ネットワークにアクセスできない環境を構築すること。
11. 不正パソコンの検疫
当事業によりパソコンの検疫を実施し、不正なパソコン接続を防止する。
学校責任者が承認し事前登録したパソコンのみを正当なパソコンとし、それ以外を不正パソコンとしてネットワーク接続が出来ないようにすること。また、不正パソコンが本校ネットワークに接続しようと試行した場合、これを検知してネットワークから遮断し、管理者に警告メールを送信する機能を構築すること。
ネットワーク上にあるデバイスの MAC アドレスを自動収集する機能を有し、収集後はロックさせる機能を有すること。管理コンソールは GUI で、誰にも分かりやすいものであること。
特定のネットワーク装置等に依存するものではなく、オープンなシステムであること。
12. ユーザー認証
ユーザー認証は以下の手順通りとする。
 - 1) 既設教育システムの Windows サーバー（校務用サーバーがある場合はこちら）に共有フォルダと個人用フォルダを作成する。
 - 2) 各学校のドメインにユーザー登録を行い、初期パスワードを生成させる。
 - 3) (共有) (個人) 各フォルダに対しては、セキュリティにおける「必要の原則」に沿った、ユーザー別のアクセス権を設定する。
 - 4) 学校内のユーザーに対して、管理者が初期パスワードを配布する。
 - 5) 各ユーザーは最初のログイン時に初期パスワードを個人用パスワードへ変更する。
13. 年度更新作業の際に負担を軽減する為、年度更新作業のサポートツールを用意しておくこと。具体的機能は、以下のとおりである。
 - a) 登録されているユーザーアカウントを一括で削除（もしくは無効化）できる機能を有していること。
 - b) CSV ファイルのインポートにより、一括でユーザー登録できる機能を有していること。
 - c) ユーザー管理については、教職員の組織単位 (OU) を作成しユーザーをそれぞれに所属させ、適切な

セキュリティポリシーを設定できること。

d) 運用上必要なグループを作成し、ユーザーをそれぞれに所属させ、グループ単位で管理ができること。

e) 共有フォルダ管理については、グループ単位で共有フォルダを作成し、適切なアクセス権等のセキュリティ設定が可能であること。

f) 職員それぞれのユーザー単位にホームフォルダを作成し、適切なアクセス権等のセキュリティ設定を行い、本人及び管理者のみアクセス可能であること。

g) 認証完了後は、サーバー上の個人フォルダと共有フォルダが指定されたドライブナンバーで、利用者のデスクトップ上に表示されるようにすること。

14. 教職員系ネットワークからのインターネットアクセス(http/https アクセス)については、例外的な端末を除き、すべてプロキシサーバ経由で行うこと。またプロキシサーバのアクセス履歴を最高 180 日保持出来るようにすること。

15. ルーティング用スイッチについては、例外的な端末を除き、教職員端末から直接インターネットアクセス(http/https アクセス)出来ないように、セキュリティ設定を行うこと。

A). 校務用サーバー装置(1式)の詳細仕様◆保守対象品

- ・ 既存サーバー内に存在するデータ移行を実施すること
- ・ Proxy サーバーの機能をセットアップすること
- ・ 今まで使用してきたバックアップ用 HDD は適切に処置すること
- ・ 無停電電源装置は制御ソフトウェアと一緒に装備し、スケジュールによる起動と終了を行うこと

筐 体	： ホットプラグ対応ハードドライブ×4基有すること ： フルハイト/フルレングス PCI Express Gen5 x16 (x16 コネクター)×1、フルハイト/ハーフレングス PCIeExpress Gen5 x16 (x16 コネクター)×1 以上有すること ： タワー型の筐体であること
CPU	： インテル XeonS 4410Y 2.0GHz 1P12C 以上
メモリ	： DDR5 レジスタ付き DIMM (RDIMM) 32GB 以上のメモリを搭載すること。
HDD	： ホットプラグ対応の 3.5 インチハードディスクドライブベイ4基以上 ： 2TB×3 基を装着し、RAID5 の設定を行うこと
光学ドライブ	： DVD-ROMドライブ
ネットワーク	： 1000BASE-T 2 ポート以上のインターフェイスを装備すること
電源ユニット	： 500W パワーサプライを搭載すること
USBポート	： USB2.0x1 (内部 1)、USB3.2x4 (背面 2、前面 1、内部 1)を搭載すること 外付けや背面のみは不可
入力機器	： 既存利用とする
無停電電源装置	： ラインインタラクティブ方式 出力容量 1000VA の装置を整備すること ： サーバーとスケジュール運用の為のソフトウェアを用意すること

バックアップドライブ : USB3.0/2.0 を搭載した、容量 3TB
: 電源が内蔵しており、ヒートシンク構造を採用していること

B). ルーティング用スイッチ(1台)の詳細仕様 ◆保守対象品

ポート数 : LAN 10/100/1000BASE-T(RJ-45 コネクター) x 8
WAN 10/100/1000BASE-T(RJ-45 コネクター) x 2

ルーティング対象 : IPv4、IPv6

アドレス変換機能 : ダイナミック ENAT、スタティック NAT/ENAT、ダブル NAT、サブネットベース NAT、マルチホーミング、DNS(リレー、キャッシュ)、IPsec/ESP/PPTP/L2TP パススルー、DNSドメインマッチング

メインメモリ : 2GB 以上

その他 : ネットワーク専門メーカーであるアライドテレシス社の製品であること
: 5 年のメーカー保証(デリバリー)をつけること

無停電電源装置 : 常時商用給電方式の装置を整備すること

C). 校内 LAN 用スイッチ(1 台)の詳細仕様 ◆保守対象品

ポート数 : 10/100/1000M 24 ポート + SFP2 ポート

その他 : 5 年のメーカー保証をつけること

D). 職員室用スイッチ(5 台)の詳細仕様 ◆保守対象品

ポート数 : 10/100/1000M 8 ポート

その他 : 5 年のメーカー保証をつけること

E). 不正パソコン検疫システム(1式)の詳細仕様◆保守対象品

機能 : 校内以外のパソコン等の機器が勝手に接続できないように不正端末検知の機器を導入すること

7-2. 職員用コンピュータシステム

A). 多目的ノートパソコン(1 式)◆保守対象品

筐 体	: ノート型とする
OS	: Windows11Pro 64bit
CPU	: インテル® Core™ i3-1315U プロセッサ以上
メモリ	: 8GB 以上搭載すること
ストレージ	: 256GB 以上のフラッシュメモリディスクであること
光学ドライブ	: スーパーマルチドライブ対応
グラフィック	: 1366x768(1677 万色)以上
ネットワーク	: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T に対応すること
無線 LAN	: IEEE802.11 a/b/g/n/ac/ax 準拠の無線 LAN を搭載すること
入力機器	: キーボードは JIS 標準配列準拠、テンキー付きであること : 光学式有線 USB マウスをつけること
その他	: 5年以上のメーカー保証を有すること
寸法、質量	: 幅 374mm/奥行き 250mm/高さ 32mm、2.0kg 相当のモデルであること
ディスプレイ	: 15.6 型 HD 液晶ディスプレイ

B). デスクトップパソコン(15 式)◆保守対象品

パソコン部	
筐 体	: デスクトップ型(ウルトラスモールモデル)
OS	: Windows11Pro64bit 相当品
CPU	: インテル® Core™i3-13100 プロセッサ以上
メモリ	: 16GB 以上搭載すること
ストレージ	: 256GB 以上の暗号化機能付フラッシュメモリディスクであること
光学ドライブ	: 本体内蔵スーパーマルチドライブを搭載すること
ネットワーク	: 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 準拠
無線 LAN	: IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠の無線 LAN を搭載すること
サウンド	: HighDefinition オーディオ機能を搭載のこと。
USB ポート	: HDMI×1、DisplayPort×1、USB Type-C×1 : Type-A×6/Type-C×2 以上 (前面:Type-A×2、Type-C×1 以上)

入力機器 : USB キーボードであること
: USB 接続、光学式有線マウスを用意すること

寸法、質量 : 幅 36mm/奥行き 164mm/高さ 146mm、0.9kg 相当のモデルであること

その他 : 電源アダプタが内蔵してあること

ディスプレイ部

ディスプレイ : 21.5型以上の液晶ディスプレイ
解像度 : 解像度 1920×1080 以上
対応周波数 : 水平 31.5 ～ 83.9kHz / 垂直 59.9 ～ 75.0Hz 以上
視野角度 : 上下 178° 右左 178° 以上
最大光度 : 250cd/m²以上
反応速度 : 5ms以上
コントラスト : 1000:1 以上
映像入力端子 : アナログ RGB, HDMI
電源 : パソコンの電源オン、オフに連動してオン・オフ可能なこと
: ブルーリダクション機能を有すること

その他 : パソコン本体部、ディスプレイ部ともに5年以上のメーカー保証を有すること
: パソコン部、ディスプレイ部ともに国内メーカー製品から選択すること

D). 共有PC(1式)◆保守対象品

- ビデオ編集、ホームページ作成、画像処理などの作業を前提とした高性能マルチメディア PC1式を導入する
- CPU性能、メモリの搭載量、ビデオ用アクセラレータ、ハードディスクのスピードと容量などについては、記された内容を最低としてラインとして、DVにもHDVにも対応できるスペックを有すること

OS : Windows11Pro (64bit 版)
筐 体 : デスクトップ型

CPU : インテル Core i7-14700 プロセッサー以上

メモリ : 16GB 以上
ストレージ : 暗号化機能付き SSD 256GB 以上

光学ドライブ : スーパーマルチドライブ

ネットワーク : 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T 対応ポート×1
無線 LAN : IEEE802.11a/b/g/n/ac/ax 準拠の無線 LAN を搭載すること
サウンド : HighDefinition オーディオ機能を搭載のこと
USBポート : Type-A USB 2.0×7 以上、USB3.2×2 以上
Type-C USB3.2×1 以上

Display Port×2 以上 HDMI×1 以上

入力機器	: 有線光学式マウスを用意すること
	: USB 接続日本語キーボード

その他	: 5年以上のメーカー保証を有すること
寸法、質量	: 縦置き時、幅 89mm/奥行き 296mm/高さ 314mm、4.9kg 相当のモデルであること

共有PC用ディスプレイ

パネルタイプ	: TFT液晶 23.8 型 ADS パネル
表示解像度	: 1920×1080
対応周波数	: 水平周波数 15.0～83.0kHz 垂直周波数 24.0～76.0Hz
視野角度	: 上下 178° 右左 178° 以上
最大光度	: 250cd/m ² 以上
反応速度	: 応答速度 3ms 以上
コントラスト	: 1000:1 以上
音声出力	: 1W+1W(ステレオ)スピーカーを内蔵していること
入力端子	: アナログ RGB、DisplayPort、HDMI、USB Type-C

その他	: 5年以上のメーカー保証を有すること
	: 国内メーカーから製品を選択すること

7-3. ソフトウェア

ソフトウェアは全て指定物品とする。

ライセンス規約に準拠してセットアップを実施すること。

必要に応じてセットアップ媒体を用意すること。

サーバーOS	: WindowsServer2025	×1
クライアント OS ソフト	: WindowsServer2025DeviceCAL	×17
Office ソフト	: Microsoft365 AI for devices	×17
ウイルス対策ソフト	: Trend Micro エデュケーションパック 5年	×1
ワープロソフト	: 一太郎 Pro5	×16
動画編集ソフト	: VideoStdio Pro2023	×1
画像編集ソフト	: TLP MLP PHSP & PREM Elements 2023	×1
PDF 編集ソフト	: Just PDF 6	×1

8. 機器の撤去

既存製品は賃貸業者主導のもと、適切に撤去すること。

製品名	数量
◆サーバー及びネットワークシステム	
授業用/教職員用サーバー	1
バックアップ装置	1
無停電電源装置	1
ルータ	1
無停電電源装置	1
校内 LAN 用インテリジェントスイッチ	1
職員室用グループスイッチ	5
不正端末検知装置	1
◆職員用コンピュータシステム	
職員室用コンピュータ本体	15
ディスプレイ 21.5 型	15
共有 PC	1
ディスプレイ 23.8 型	1
多目的ノート PC	1
◆ソフトウェア関連	
サーバー OS	1
クライアント OS ソフト	17
Office ソフト	17
ウイルス対策ソフト	1
ワープロソフト ※インストールメディアを含む	16
動画編集ソフト	1
画像編集ソフト	1
◆作業関連	
設定作業費用	1